

# 令和4年度経営発達支援事業評価報告書

令和5年4月20日

経営発達支援事業評価委員会

委員長 田畑一佳



評価実施概要	<p>私たちは、以下の要綱で愛荘町商工会令和4年度経営発達支援計画の実施状況について事務局より報告を受けて評価を実施しました。</p> <p>日時：令和5年4月20日（木）10:00～11:00</p> <p>場所：愛荘町商工会 会議室</p> <p>出席者：日本政策金融公庫彦根支店富森正喜支店長、愛荘町商工観光課阪本崇課長、愛荘町商工会岡部透副会長、中小企業診断士田畑一佳</p>	
評価点数	項目	評点
	3-1. 地域の経済動向調査に関する事	A
	3-2. 需要動向調査に関する事	A
	4. 経営状況の分析に関する事	A
	5. 事業計画策定支援に関する事	A
	6. 事業計画策定後の実施支援に関する事	B
	7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事	B
評価内容	<ul style="list-style-type: none"><li>新型コロナウイルスによる影響を受けるなか、事業計画目標を概ね上回った成果を達成された点は大いに評価できます。特に事業計画策定後のフォローアップに関しては目標を大きく上回っており、商工会の存在意義を示す事ができました。職員の皆様の努力に敬意を表します。</li><li>ただ、売上や利益の増加に関する数値目標が未達となっております。残念ながら、経営発達支援事業実行の努力が事業者様の成果に結びついていない状況です。</li><li>これは、新型コロナウイルスの影響で社会全体の経済活動が落ち込んでいるためであり、致し方ない点もあると認識していますが、やはり事業者様に成果を出していただくことが商工会の成果であり、その点を認識しながら、令和5年度の事業を実施いただきますようお願いいたします。</li></ul>	
今後の事業実施について	<ul style="list-style-type: none"><li>外部環境の大きな変化がありましたが、事業そのものの見直しは特に必要ないと判断します。ただし、その中身に関しては、以下の2点をお願いいたします。</li><li>1) 近年、新型コロナウイルスの影響が薄れつつありインバウンド需要が急激に伸びているなど好材料もある反面、円安や原材料高騰などの悪い影響も出ており、売上高を確保できていても利益を確保しづらい状況となっております。その点、売上高ではなく、利益という点に重点を置いて支援をお願いします。</li><li>2) 商工会の目的は地元経済の発展にあり、その目的を達成するために地元小規模事業者の方の収益を伸ばすことが目標であり、さらに商工会活動は、その目標を達成するための手段です。手段が目的となってしまうよう、しっかりと目的意識を盛って活動いたします。期待しています。頑張ってください。</li></ul>	